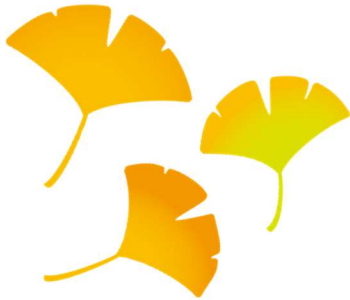


生徒のみなさんへ

～地域の祭礼を安全に過ごすために～



令和6年9月12日
岸城中学校 生徒指導部

最近、中学生の犯罪行為がよくニュースで取り上げられ、岸和田市内でも法律に触れる行為で警察などの関係機関にお世話になるケースが増えています。飲酒、喫煙、暴力、窃盗、薬物乱用等、不法行為は許されることはありません。SNSでは動画が出回り、身近なところに「犯罪」が見えてくる人も多いのではないのでしょうか。

ただでさえ、心待ちにしていた地区のお祭りがもうすぐ始まることに、うれしくて気持ちが高ぶり、何人かの集団でいると気が大きくなって「やってはいけないこと」に対する意識が薄れがちです。

明日からの連休、祭礼を安全に過ごすために以下の点に注意し、事故や犯罪、法に触れる行為から自分をしっかりと守ってほしいと思います。地域に伝わる伝統の祭礼に対して中学生としてきちんとルールを守り、臨みましょう。

- 走り込み、鳴り物の練習など夜間の外出は遅くならないように気をつけましょう。
- だんじりを曳く人も見物する人も、自分の身の安全を最優先してください。祭礼を主催、運営する人たちの注意をよく守ってください。
- 周囲が飲酒、喫煙していても、中学生がお酒を飲むことやタバコを吸うことは絶対にできません。その場の雰囲気にならせず、みなさんが「自分にはしません」と、ことわることは正しいことです。もし誰かがお酒やタバコをすすめてきたら、ことわることはOK。悪いのはすすめてきた人です。絶対に飲酒・喫煙のないようにしましょう。
- おうちの人に、その日誰と一緒に行動するか伝えておきましょう。また、だんじりの曳行時間が終わったら、気をつけて速やかに帰りましょう。
- 祭礼の間に、喧嘩など争いや騒ぎが起こったときは、近づかず野次馬になることはやめましょう。トラブルに巻き込まれないように気をつけてください。
- 人がたくさん密集すると感染症が拡大しやすくなります。こまめな手洗いやうがいなど、対策をしてください。また、飲み物の回し飲みはやめましょう。

※祭礼連休明けの授業は、17日（火）です。ケガのない安全な祭礼となりますように。

9月17日（火） 火1～6 の授業です。